

2022年 11月 20日 《収穫感謝礼拝》

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌322番 ～主と～

十 戒

聖書朗読 コリント人への第二の手紙9章6～12節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊&アンサンブル

メッセージ 「感謝の心は世界を征服する」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌392番 ～静まって知れ～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 「見よわたしは新しいことをする」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。第二礼拝後に大掃除を行います。

☆今週水曜午後2時～、関西カルバリーフェローシップの献堂式が行われます。

当教会からは、牧師家族が出席します。どうぞ、お祈りください。

★今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。○準備祈祷会：土曜夜8時～。

☆来週の日曜から「待降節（アドベント）」。
〈司会：石井兄／祈り：村山姉〉

☆一年に一回聖書を完読できる！*Bible Reading Plan*〔11/20～/27〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	エゼキエル 17-18	19-20	21-22	23-24	25-27	28-30	31-32	33-34
新約	ヘブル 13	ヤコブ 1	2	3	4	5	1 ペテロ 1	2
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「感謝の心は世界を征服する」

～私たちの主への信仰と祈りが世界を変える～

「ダニエルは、その文書の署名されたことを知って家に帰り、二階のへやの、エルサレムに向かって窓の開かれた所で、以前からおこなっていたように、一日に三度ずつ、ひざをかかめて神の前に祈り、かつ感謝した。」
ダニエル書6章10節

本日は「収穫感謝礼拝」です。主によって与えられた収穫物を持って主を感謝する特別な礼拝です。そして、何よりも私たちの心が神様への感謝に満ちるようにと願い祈る礼拝でもあります。しかし、私たちの現実生活の中では、“感謝なんて絶対にできない！”と言えるような現実が起ることがあります。今も、その真ん中を通過されている方もおられることと思います。しかし、主の側では、それらはすでに祝福へと変えられていることを私たちは信じることができます。また、支えと励まし、慰めと助けが必要な兄弟たちのために、私たちは全力で応援し、祈りたいと思います。そして、誰よりも、主ご自身が、イエス様が、聖霊様がその方々と寄り添って共に痛み、共に苦しんで、その嵐の中を潜り抜けさせてくださると信じます！

上記のみことばは異国へ追いやられて、奴隷として、捕虜として生活していたダニエルの姿です。感謝できないような現実があったと思いますが、それらを乗り越えて、信仰によって歩んでいた姿です。王様以外のものに頼ることをしてはならない、そうしたら、ライオンの穴の中に入れられるという新しい法律を知りつつも、平然と、いつものように、変らずに、窓を開けて、人々にも分かるようにして、大胆に感謝の祈りをささげたダニエル。彼の心にあった神様への思いは、信仰は、時の絶対王と呼ばれる王でさえも平気で乗り越えるような、次元の越えたお方であることを自覚したものでした。何の迷いも、悩むところも見当たりません。平然としています。しかし、その結果捕らえられてライオンのいる穴に投げ入れられてしまいます。そして、一晩中ライオンと共に過ごします。腹ペコのライオンの前に、人はただのエサに過ぎません。しかし、天使が遣わされて、彼はライオンの牙から守られるのです。翌朝早く、心配で一睡もできなかった王様がダニエルの安否を確かめに来ました。そして、ダニエルは元気に生きていることを伝えました。そして、それらは神様の御力なのだということを王様に証しました。その結果、王様は全国民に対して、ダニエルの信じる神様を恐れ、敬わなければならないという命令を發布します。それが国の絶対的な掟となりました。いわゆる、ダニエルの信仰がその国を神様の国としたのです。

同様に、私たちの祈りや信仰が世界を変えることができることを自覚する必要があります。私たちの信仰や祈りが弱くなれば神様も弱くなりますが、私たちの信仰や祈りが強くなれば神様も強く働いてくださるということを理解する必要があります。今週もどんなことがあっても、共におられる主を感謝し、祈り、前進していきましょう！